団体名

奈良県 明日香村

日本の古代国家体制が形成された地域であるとともに仏教その他大陸文化の影響を受けながら飛鳥文化が開花した場所
歴史ロマンと古代の謎、そして、のどかな田園風景が混在する場所

取組み事例

タイトル

多言語対応 明日香散策サイト「あすかナビ」および 多言語音声翻訳アプリ「VoiceTra.R」を用いた実証実験

※「VoiceTra.R」は利活用実証における専用の多言語音声翻訳アプリです。

概要

あすかナビ

楽しく 明日香の見どころ(寺院・神社、古墳、遺跡等)、買い物、食事処などをご案内

便利 トイレや休憩所、バス停、レンタサイクルなどをご案内

安心 各施設のバリアフリー情報、施設への経路や通行注意箇所をご案内

◆４カ国語対応

- 日本語
- 英語
- 中国語（簡体）
- 韓国語

http://www.asukanavi.jp

VoiceTra.R

スマートフォンやタブレットを使って外国の方と会話するための多言語音声翻訳アプリ（利活用実証専用）。村内の道案内や観光情報のコミュニケーションをとるツールとして利用。
Step１自分の声をそのまま入力！⇒Step２日本語を英語・中国語・韓国語に翻訳！⇒Step３翻訳結果を画面と音声で確認！

◆VoiceTra.Rの実証実験箇所

- 飛鳥京観光協会（観光案内所）
- 飛鳥びとの館（観光案内所）
- 国営飛鳥歴史公園館（観光案内所）
- 明日香レンタサイクル
- 石舞台古墳料金所
- 明日香の夢市（お土産処＆レストラン）
- アスカゲストハウス

背景・課題

明日香村は村全域が「古都保存法」の指定を受け、「明日香村における歴史的風土の保存及び生活環境の整備等に関する特別措置法」（明日香法）により、貴重な歴史的風土の保存と住民生活の安定及び産業振興との調和を図るための特別の措置が講じられる地域である一方、年間８０万人以上の方が来訪される観光地でもあります。

明日香村への来訪者の快適な移動空間の整備として、誰もが移動しやすい、きめ細やかな歩行支援サービスを実現するために「あすかナビ」を導入しました。
また、昨今の訪日外国人旅行者の増加に伴い、「あすかナビ」の多言語化を行ったほか、地域住民とのコミュニケーションツールとして多言語音声翻訳システムVoiceTra.Rの実証実験に参加し、外国人旅行者の受入体制を整えています。
「あすかナビ」による情報提供に加え、あすかナビでは補えない双方向のコミュニケーションとして多言語音声翻訳アプリを活用し、地域の方とのふれあいの中で明日香村の魅力を感じ、奥深い明日香の良さを知ってもらう機会の創出を期待しています。

工夫したポイント

＜あすかナビ＞
◆外国人旅行者のスマートフォン保有率の高さなどを考慮し、スマートフォンでの利用を前提としたシステム構成

◆写真を多用したタイトルメニューなど、視覚的にとらえることができるデザイン

◆コンテンツの翻訳については、大学院の留学生を中心に、英語・中国語・韓国語それぞれを母国語とする翻訳者2～3名で各国語の翻訳チームを構成

◆わかりにくい和食メニューは食材と調理法をわかりやすく表示したメニューに修正

◆アイコンに埋め込まれたピクトグラムや文字が外国人とって理解できるのかを確認し、翻訳者たちと協議して誤解されにくいデザインに変更

＜多言語音声翻訳アプリ＞
スマートフォンやタブレット操作を敬遠していた方にも、村からタブレットを貸与し、多言語音声翻訳アプリを使用していただくことで、端末操作の苦手意識をなくす第一ステップとして気軽に挑戦、協力していただいています。

得られた成果

＜あすかナビ＞
パソコンでの閲覧割合も高く、現地での利用以外に現地訪問前の事前情報収集にもこのシステムが利用されています。

◆平成27年４月～10月のアクセス数
・ 英語　　５３３
・ 中国語　　７４
・ 韓国語　　１１

＜多言語音声翻訳アプリ＞
実証実験中であり、まだまだこれからですが、言葉の壁を少しでも取り除くことができ、外国人旅行者への“おもてなし”を十分に行えるようになりたい、という地元観光に携わる人々の期待があります。

（平成27年度作成）

その他（利用者の声等）

連絡先

部署名：　明日香村企画政策課
TEL：　０７４４－５４－２００１
E-mail：　seisaku@tobutori-asuka.jp